

平成26年11月28日

各位

株式会社 紀陽銀行

「地域ヘルスケア産業支援ファンド」への出資について

株式会社紀陽銀行（頭取：片山 博臣）は、株式会社地域経済活性化支援機構（以下「REVIC」という。）の子会社などが設立・運営する「地域ヘルスケア産業支援ファンド」（以下「本ファンド」という。）に出資しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、ヘルスケア産業の成長に必要な資金供給やREVICが豊富に有するヘルスケア産業に精通した経営人材派遣による経営ノウハウの提供等をおこなうことで、地域におけるヘルスケア産業の創出・拡大の支援を図ることを目的とするものです。

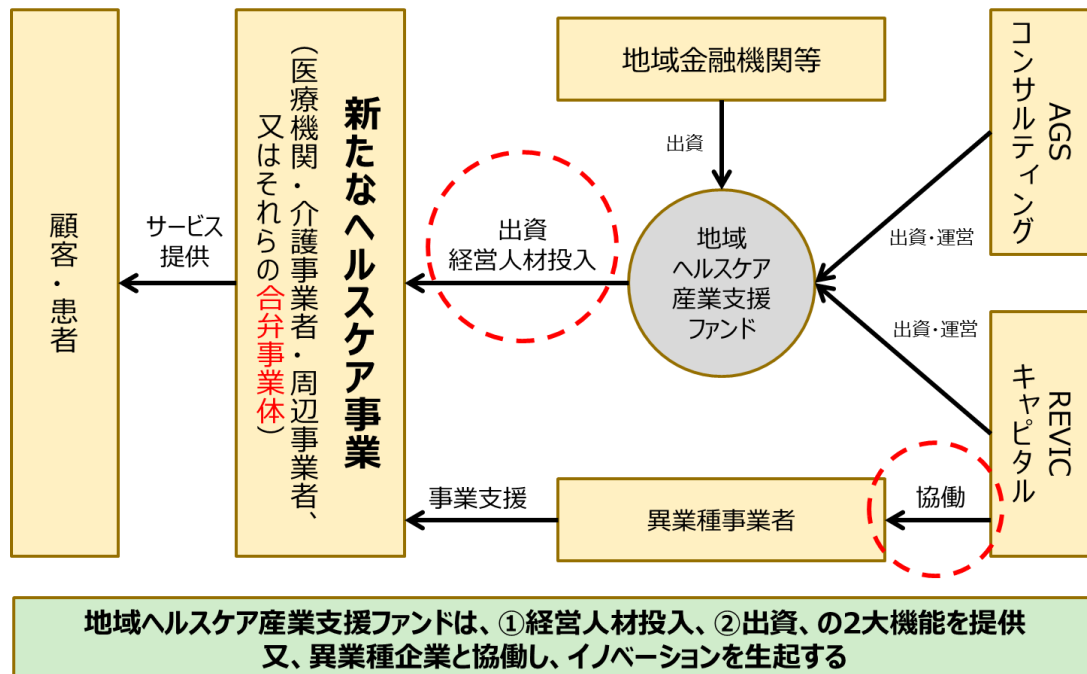
昨今の高齢化社会の進展に伴い、地域包括ケアシステムの成立、民間サービスを含めた健康寿命延伸産業の拡大等、ヘルスケア産業全体の枠組みが大きく変化しようとしており、医療・介護事業者はもとより、ヘルスケア周辺事業者、異業種事業者が、地域単位で一体となって成長を果たしていく必要性が益々高まっております。

当行はこれまでも、地域医療の発展を担う医療・介護事業者の皆様にご融資による資金供給等を通じて支援をおこなってまいりましたが、今後は本ファンドが有するノウハウを最大限活用することによって、地域の事業者の皆様へのヘルスケア産業分野における支援を拡大し、地域経済の活性化により一層貢献してまいります。

【本ファンドの概要】

名称	地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合
ファンド総額	100 億円（うち当行出資額3億円）
設立日	平成 26 年9月1日
存続期間	約7年間
業務運営者	REVIC キャピタル(株)、(株)AGS コンサルティング

【本ファンドのスキーム】



以 上